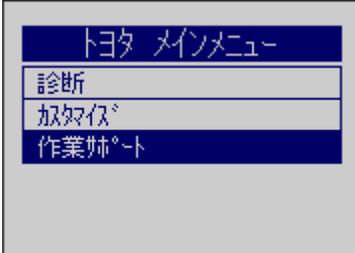
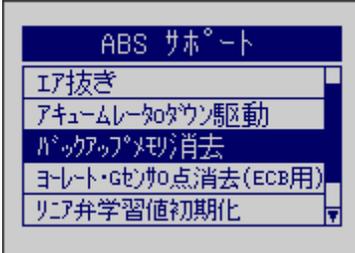
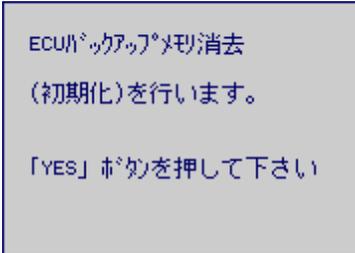
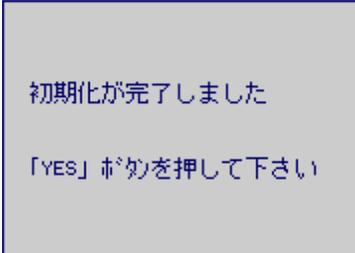


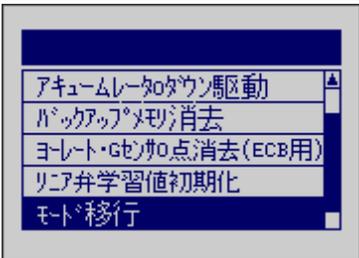
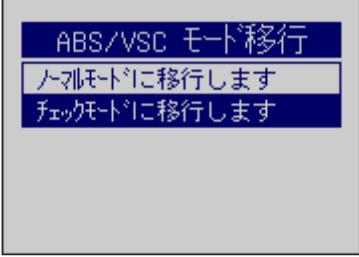
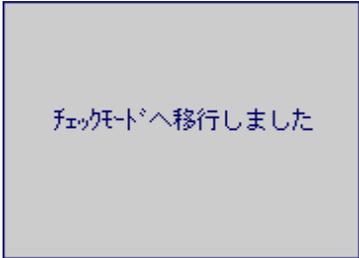
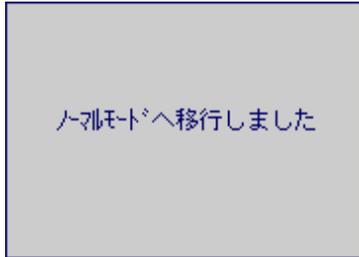
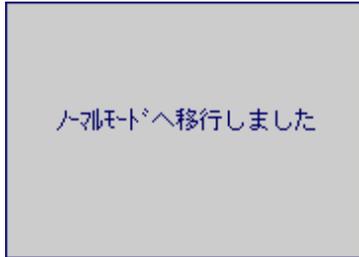
# プリウス α のリニア弁オフセット 学習方法 (ZVW40 型系)

- 注意 -

- ・ブレーキペダルストロークおよびブレーキペダルのいずれか交換を行った場合、リニア弁オフセット学習およびブレーキペダルストロークセンサ 0 点学習を実施します。
- また、エア抜き作業実施後に、ABS や電子制御ブレーキシステム(ESB)のウォッシングランプが点灯し、ABS システムに故障コード「C1345:リニア弁オフセット学習未実施」などが検知された場合に、以下の手順でリニア弁オフセット学習を実施します。

|   |   |
|---|---|
|  | <p>リニア弁オフセット学習を正常に完了させる為、実施前に以下の項目を確認して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・READY ON 時の補機バッテリー電圧が正常 (10V 以上)</li> <li>・ブレーキパッキンが高温になっていない</li> <li>・ドアを閉めた状態</li> </ul> |
| <h3>リニア弁オフセット学習およびブレーキペダルストロークセンサ 0 点学習値記憶消去</h3>                                 |   |
| <p>1.</p>   | <p>イグニッションスイッチが OFF であることを確認し、TPM1000 を車両に接続します。</p>  |
| <p>2.</p>   | <p>シフト位置 P ポジションで、パーキングブレーキが OFF であることを確認し、イグニッションスイッチを ON にします。(ブレーキペダルを踏まずに、パワー(イグニッション)スイッチを 2 回押します)</p>  |
| <p>3.</p>   | <p>[ 診断 ] を選択します。</p>    |
| <p>4.</p>   | <p>[ TOYOTA ] を選択します。</p>    |

|  |  |
|--|--|
| <p>5.</p>                                      | <p>[ 作業メニュー ] を選択します。</p>   |
| <p>6.</p>                                      | <p>[ ABS/VSC ] を選択します。</p>    |
| <p>7.</p>                                      | <p>[ バックアップメモリ消去 ] を選択します。</p>                                      |
| <p>8.</p>                                      | <p>[ YES ] ボタンを押して実行します。</p>                                      |
| <p>9.</p>                                      | <p>バックアップメモリの消去が完了しました。<br/>[ YES ] ボタンを押して、ABS メニュー画面に戻ります。</p>  |
| <h3>リニア弁オフセット学習およびブレーキペダルストロークセンサ 0 点学習実施</h3> |  |
| <p>10.</p>                                     | <p>続いて、[ モード移行 ] を選択します。</p>   |

|     |   |   |  |
|-----|---|---|--|
|     |   |   |  |
| 11. | [ チェックモードに移行します ]を選択します。  |    | 14. [ YES ]ボタンを押して、モード移行画面に戻ります。       |
| 12. | チェックモードに移行しました。   |    | 15. [ ノーマルモードに移行します ]を選択します。           |
| 13. | 2 分間ブレーキペダルを操作せず車両静止状態を保ち、ブレーキ警告灯（黄色）の点滅が 1 秒周期から 0.25 秒周期の早い点滅（ABS 警告灯とスリップ表示灯と同じ早い点滅）に変化し、リア弁セット学習が完了したことを確認します。  |  | 16. ノーマルモードに移行しました。                    |
|     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・リア弁セット学習実施中は、走行およびブレーキペダルの操作は行わないで下さい。</li> <li>・シフト位置 P ポジション以外でテストモードに移行すると、ヨーレートセンサおよび G センサの 0 点未補正異常コードを記憶します。</li> <li>・チェックモードに移行してもウォーキングランプが点滅を開始しない場合は、一旦ノーマルモードに移行し、イグニッションスイッチを OFF→ON した後に、再度行って下さい。</li> <li>・補機バッテリーの電圧が低下すると、途中で学習が出来なくなる場合があります。</li> <li>・学習終了までに要する時間は、補機バッテリー電圧により異なります。</li> </ul> |  | 17. [ NO ]ボタンを何度か押し、[ トヨタメニュー ]まで戻ります。 |
|     |   |  | 18. イグニッションスイッチを OFF にします。             |
|     |   |   | 19. TPM1000 を車両から外します。                 |